



2022年4月20日

各位

会社名 イオンフィナンシャルサービス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 藤田 健二  
(コード番号 8570 東証プライム)  
問合せ先 取締役兼常務執行役員 木坂 有朗  
(TEL 03-5281-2027)

## 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2022年4月20日開催の取締役会において、以下のとおり、2022年2月28日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

### 1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2022年4月7日公表)	前期実績 (2021年2月期)
基準日	2022年2月28日	同左	2021年2月28日
1株当たり配当金	31円00銭	31円00銭	23円00銭
配当金総額	6,690百万円	—	4,964百万円
効力発生日	2022年5月9日	—	2021年5月7日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

※ 2022年2月28日を基準日とする1株当たり配当金には、記念配当として2円を含んでおります。

### 2. 理由

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要施策と位置付け、株主の皆さまへの適正な利益配分を実施するとともに、事業拡大や生産性向上を実現するための内部留保資金の確保を行い、企業競争力を高めることを基本方針としております。当期の剰余金の期末配当は、1株当たり31円とさせていただきます。

これにより、第2四半期末配当金19円と合わせた当期の年間配当金は50円となります。

2023年2月期の配当予想は、下記のとおりとします。

基準日	1株あたり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績 (2022年2月期)	19円00銭	31円00銭	50円00銭
配当予想 (2023年2月期)	20円00銭	30円00銭	50円00銭

※ 2022年2月期の1株当たり配当金には、記念配当として第2四半期末2円、期末2円、年間4円を含んでおります。

※ 2023年2月期の剰余金の配当予想は、当期の記念配当4円を普通配当とし、業績動向を鑑みたうえで、1株当たり配当金は50円とさせていただきます。